



のぶもと 小高伸太県議会サポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

観光、商業振興で地域の声を代弁!



徐々に県議会の本会議場に登壇した小高伸太県議

風評被害賠償で協議の場設置

9月県議会一般質問 勝浦市・夷隅郡特集

平成3年から4期16年続いた県議活動をいったん中断していた小高伸太(おだかのぶもと)県議が、今年4月の県議選で勝浦市・夷隅郡選挙区から4年ぶりに県政に復活しました。9月県議会では、久々の一般質問に登壇し、東日本大震災に伴う風評被害の

影響が深刻な外房地域の観光、商業、水産業の復興と活性化を目指し、森田知事に地元を直接訴えました。特に観光施策では、即効性のある大胆な対策を求め、県執行部に強く迫りました。地域の道路政策など、小高県議の主な質疑を特集しました。

小高議員 初めに観光振興について伺います。東日本大震災以降、県の観光入り込み調査によると、震災直後は10%〜20%程度しかなく、観光バスの姿など見ることもできず、まさに閑古鳥の鳴く状況でした。ゴールデンウィークにやや持ち直した感もありましたが、6月上旬には観光施設で20%強、宿泊施設で30%強の減少、さらに海水浴客では50%減と、統計を取り始めてから最悪の結果となりました。

多くの観光客に訪れていただくために、もっと大胆に即効性のある対策を講じるべきと思うがどうか。
森田知事 県では、震災以降、観光事業の復興に向け、幕張メッセで東北3県及び茨城県と連携した大規模な観光PRイベント「千葉から日本を元気に」の開催を皮切りに、夏・秋の観光キャンペーンと切れ目ないプロモーションを強力に展開してまいりました。

小高議員 風評被害などに左右されない、しっかりとした観光施策を展開すべきと思うがどうか。
森田知事 今回の原発事故により、本県観光は大きな風評被害を受け、大変厳しい状況にあることから、国に指針への明記を改めて要望するとともに、東電にも本県事業者との「協議の場」を強く要請し、第1回

模範観光PRイベント「千葉から日本を元気に」の開催を皮切りに、夏・秋の観光キャンペーンと切れ目ないプロモーションを強力に展開してまいりました。

小高議員 風評被害などに左右されない、しっかりとした観光施策を展開すべきと思うがどうか。
森田知事 今回の原発事故により、本県観光は大きな風評被害を受け、大変厳しい状況にあることから、国に指針への明記を改めて要望するとともに、東電にも本県事業者との「協議の場」を強く要請し、第1回

商業振興で要望

小高議員 地域の商業を担う商店街は、「まちの顔」でもあり、地域経済が元気を取り戻すためにも、それぞれの地域の商店街の早期復興が重要です。県は、震災により被害を受けた商店街の復興支援にどのように取り組んでいるのか。
商工労働部長 県では、津波や液状化などで大きな被害を受けた旭市、香取市などの早期復興を支援するため、新たに「がんばる商店街復興支援事業」を設け、破損した街路灯などの撤去、改修及び落ち込んだ

客足を取り戻すための各種取り組みを支援しています。
小高議員 商品開発や集客イベントなど地域商業の活性化を図るための取り組みを積極的に支援すべきと思うがどうか。
商工労働部長 県では、勝浦市の事業者や住民などが連携してB級グルメとして取り組んだ「勝浦タンタンメン」や館山市の地元の特産物などを使った「たてやまタルト」などの新商品の開発や販路開拓および市原市の「光とアートのフェスティバル」などの各種イベント

県政の実績をもとに!

●県政や勝浦市・夷隅郡のご相談、ご意見を聞かせてください
小高伸太 県議事務所
〒299-5225 勝浦市墨名732
TEL.0470-73-7230
FAX.0470-73-8381
メール=info@odakanobumoto.com ブログ=http://blog.odakanobumoto.com/

の開催を支援しています。
今後とも、市町村や商工会、商工会議所などと連携を図り、各地域においてそれぞれの主体が協力して取り組む地域活性化のための商品開発や集客のための活動を支援してまいります。
要望 勝浦タンタンメンが全国的に知名度が上がることは、千葉県のアピールにもなります。11月12、13日に兵庫県姫路市で開催される「B1グランプリ」全国大会には、できれば知事も来ていただきたいと思いますが、県としてぜひ応援していただきたい。

小型漁船漁業の低迷訴え

県、岸壁の整備に着手



議場の自席からメモを手に再質問に立つ小高県議

勝浦漁港

小高議員 拠点漁港としての勝浦漁港の整備及び市場機能の強化について、どのように進めていくのか。

農林水産部長 勝浦漁港は全国のカット一本釣り漁業の主要水揚げ港で、県下2位の水揚げ高を誇る拠点漁港です。同漁港については、地域の水産物の集約化を図り、水揚げから出荷までの衛生管理や鮮度の向上への消費者ニーズに対応するため、「水産物流機能高度化対策事業基本計画」を策定し、漁港の整備と市場機能の強化を一体的に進めることとしています。

小型漁船漁業

小高議員 次に、水産業の振興について伺います。長くこの地域を見続けてきた私が懸念するのは、震災による被害だけでなく、いつの間にか産業としての水産業の活力が衰え、高齢化や就業者不足によって苦境にある地域漁業の姿です。

農林水産部長 小型漁船漁業は、本県の主要漁業であり、特に夷隅地域では県内の25%の小型漁船が操業しており、カツオやキンメダイ、イセエビなど、四季を通じてさまざまな魚介類を水揚げしています。

一方、経営環境は経費の増加や資源の減少などにより、厳しい状況にあります。そこで県では、小型漁船漁業の経営改善のため、①漁業無線ネットワークの整備や集団操業体制の推進による漁業操業の効率化対策②水揚げされる水産物の付加価値の向上対策③長期、短期の漁業実習などによる担い手の確保対策を実施するとともに、種苗放流や資源管理型漁業の推進による資源の増大対策を行っています。今後、地域の実情を踏まえ、これらの事業を総合的に実施することにより、活力ある小型漁船漁業の振興に努めてまいります。

筒森バイパス

小高議員 国道465号筒森バイパスの整備状況と今後の見通しはどうか。

県土整備部長 国道465号筒森バイパスについては、線形不良及び幅員狭小区間の解消を図るため、大

多喜町筒森地先から津市黄和田地先までの3.7キロ区間において整備を進めているところであり、これまでに大多喜側1.3キロの供用を図ってきたところ

24年度にトンネル部を供用へ

現在、筒森隧道を含む大多喜町筒森地先の1.1キロ

口区間で道路改良を進めており、平成22年度から(仮称)筒森1号トンネルの掘削にも着手しているところ

墨名インター

小高議員 国道128号墨名インター改築の進捗状況と今後の見通しはどうか。

県土整備部長 国道128号墨名インターの改築は、勝浦市街の渋滞緩和及び観光や地域産業の活性化を図るため、国道297号と国道128号のアクセスが御宿方面からも可能となるよう整備を進めているところ

教育問題

小高議員 生徒減少の著しい郡部での県立高校のあり方をどう考えているのか。

県教育長 県教委ではこれまで、郡部など地域性に応じて、県立学校改革推進プラン策定懇談会の下に地域協議会を設け、検討を進めてきました。このプラン案では、全日制高校の配置について、多くの友人・教師との触れあいやお互いの切磋琢磨の機会を確保するとともに、活力ある教育が展開できるように、原則、郡部では4から8学級を適正規模とし、学校の規模や配置の適正化を進めることと

勝浦市・夷隅郡特集 9月県議会一般質問
県政に再登板！ 小高伸太の県議

小高伸太プロフィール

- 経歴
 - 昭和32年6月 生まれ
 - 昭和55年3月 日本大学経済学部卒業
 - 昭和60年8月 衆議院議員秘書
 - 昭和61年8月 参議院議員秘書
 - 平成3年4月 千葉県議会初当選
 - 平成23年4月 県議会議員5選
- 現職
 - 県議会 県土整備常任委員会委員
 - 千葉県 環境審議会委員
 - 自民党 財政委員会委員
 - 〃 組織本部委員
 - 特別養護老人ホーム・シルバーセンター 理事長